

NPO法人 加茂女

チーム

チームテーマ

美しい竹林風景にして、木津川市を住み続けたい町、
住みたい町にしていこう！

主な活動場所

木津川市加茂支所付近の竹林

チーム紹介

加茂女は放置竹林をなくすことを目標とし、地域に密着した活動を行っています。

さまざまなバックグラウンドを持つ学生4名で活動しました。

団体の方々は料理や竹林整備など、それぞれの得意なことを活かして活動されていました。



竹林整備

竹林の整備では、伐採された竹の運搬や整理、
周辺環境の清掃などを行いました。
作業は体力を使うものでしたが、チームで
協力しながら
効率よく進めることができました。
また、自然の中で活動することで、
地域の環境を守る大切さを実感しました。



アルミ缶回収

アルミ缶回収では、集まった缶の回収・整理・運搬など、作業の補助を行いました。手順を確認しながら、分担して対応しました。



ランチ営業のお手伝い

現場のスタッフの方の指示に沿って行動し、状況に応じて役割を分担しながら、スムーズな営業を支える形で活動しました。



私たちが感じた魅力

- ・ 都会の喧騒から離れてゆったりした時間を過ごせる
- ・ 流しそうめんや餅つきなど、季節に合わせたイベントで人々の交流の輪を作っている
- ・ 団体の方がいきいきして活動されている姿が印象的



私たちが感じた団体や地域への影響・成果

「加茂女」の主な活動

- アルミ缶回収：NPO活動の原点で南加茂台の各住戸のアルミ缶と段ボールの回収を毎月実施。回収益から社会福祉協議会に寄付。(図①)
- 竹林整備：生態系や農地への影響、土砂災害や生活安全面でのリスクなどの課題に対して、放置竹林を整備。(図②)
- 竹資源を活かした事業：グルメ提供(図③)、商品化、肥料や燃料への転用など資源の利活用。イベント実施。

メンバーの参加活動



(影響力) 環境の問題に、地元住民・社会福祉協議会・木津川市ほか行政を巻き込み、持続的な循環型社会を目指し、35年以上に亘り地域社会に貢献。

(活動参加の成果)

新たな事業に挑戦するチャレンジ精神を学ぶことができたこと。

持続的なエコシステムの実現可能性を学ぶことができたこと。

感想

- ・竹林整備、アルミ缶回収、料理など活動の幅が広くて楽しかったです。
- ・皆さんとても優しく、けがの対応もスピーディで助かりました。

